

日本共産党

こんにちは 市議員
南畑さち代です

No.96
2021.3.28
連絡先
453-7758

議会報告

全員の
対象の

中学校給食実施に 向けた準備開始！

2月議会が3月12日に終了しました。新年度はこれまで公約に掲げてきた全員対象の中学校給食の実施に向けた調査費用や子どもの医療費助成制度の所得制限を撤廃するためのシステム改修等の予算が計上されました。賛成できない予算については市議会として初めて「予算の組替え動議」を提出しました。

新型コロナウイルス接種に

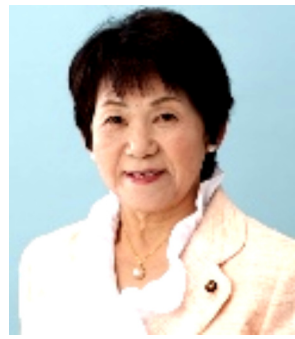
向けた体制の確保として14億6065万7千円、他、全員給食を実施するための調査費用987万8千円、就学援助を2021年度の国基準まで拡充する等の1億8041万4千円、子ども医療費助成制度は、2022年8月の所得制限撤廃に向け、システム改修528万円等が計上されました。

のです。

しかし、予算には個人情報保護の漏洩が危惧されるマイナンバーカード推進に約1億3261万5千円など賛成できない内容が含まれています。そこで今議会では議会歴史上でも、日本共産党市議会として初めて当初予算の組替え動議を提出しました。

「予算の組替え動議」

議員が行政（市長）に対して、予算案を作り直して再提出することを求める動議。動議が可決された場合、行政（市長）は議会の意思を重く受け止め、予算案の撤回または修正の判断が必要となります。今回、共産党市議会として、どうしても削減すべき項目と増額すべき項目に絞って提案しましたが、賛成少数で否決されました。



日本共産党和歌山市議員

南畑 さち代

一般会計予算の組換え動議の提案理由

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、市民生活は困窮度を増しています。厳しい歳入状況であるからこそ、その使い道は、地方自治体の本旨である「市民福祉の増進」に



代表して動議を提案した森下さち子議員

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、市民生活は困窮度を増しています。厳しい歳入状況であるからこそ、その使い道は、地方自治体の本旨である「市民福祉の増進」にあたる市内医療機関従事者に対する一層の慰労金の支給、日本一の子育て環境を目指すとする市長の政策のためには、子育てに関わる予算の組み替えと、教育予算の思い切った引き上げが必要と考えることから、一般会計予算の組み替えを求めます。

- ・ 3261万5千円
- ・ 城前広場店舗棟整備工事費2611万4千円
- ・ 和歌山地方税回収機構負担金3352万5千円
- ・ 自衛官募集事務費15万3千円
- ・ 和歌山企業センター補助金170万円の他、地域子ども会関連予算などの歳出合計2億2820万3千円を減額し、新型コロナウイルス感染症対策対応医療従事者慰労金の増額、新規事業の新型コロナウイルス感染症への感染対策への増額および国が進める35人学級への体制づくりの前倒し分を含めて組み替えるよう求めました。

代表質問

コロナ感染対策など

3月1日、代表質問が行われ、日本共産党市議会からは井本有一議員が質問しました。

高齢者施設へのPCR検査について

質問…コロナ対策をワクチン頼みにせず医療機関や介護施設でのPCR検査を計画的に行う必要がある。「高齢者施設等への重点的な検査の徹底について」という厚労省事務連絡をどのように受

け止め、運用していくのか。答弁…従来から陽性者が出た場合には、PCR検査を積極的に行ってきた。また、高齢者施設が自主的に実施した検査費用は国の緊急包括支援事業の補助対象となるため、全施設に対し周知を図っている。

コロナ禍での飲食事業者対策について

質問…飲食業は利用客が減少し、廃業とまでは行かなくとも緊急事態宣言が出ていく都市と同様の自粛状態に

ある。施政方針で打ち出した支援策は、今あるお店を何とか維持したいという業者には届かない。飲食業に対する支援はできないか。

答弁…飲食業を中心に大きな影響が出ていることは認識している。引き続き支援策を講じていく必要があると考えている。次号に続く…



井本ゆういち議員

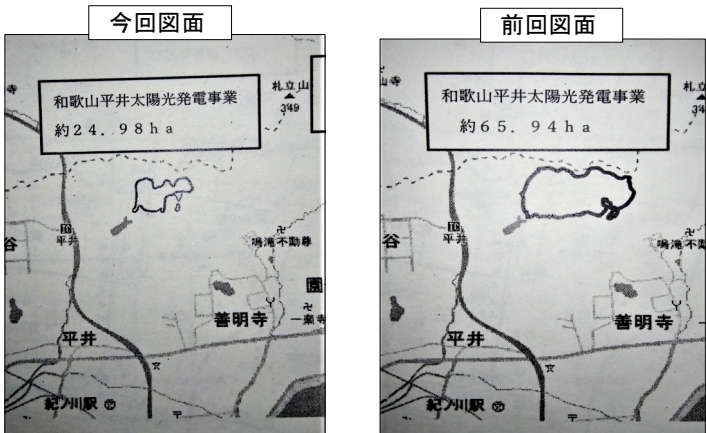
委員会
報告衛生研究所の一般水質検査
終了の議案等に反対討論

委員会で発言する私(南畑)

3月11日、当初予算の厚生委員会で反対討論を行いました。一般会計中、マイナナンバーカードの普及約1億3千万円について、昨年度約2億6千万円も投入されながら最終補正で8000万円減額されました。個人情報漏洩への不安等により普及率が23.5%と低い状況です。コロナ禍で生活が逼迫している中、このような大きな予算は疑問です。国民健康保険事業特別会計は2019年度決算で34億円の黒字です。国保料は昨年と同額が示されましたが黒字分は使われていません。今こそ高すぎる国保料の引き下げに黒字分をあてるべきです。

平井太陽光発電事業の
進捗について

3月に環境政策課から市内のメガソーラー計画の進捗について報告がありました。平井のメガソーラー計画については、市が昨年7月9日に不許可とし、県が今年1月8日に不認定とした直後の1月12日に、面積24.982ha、発電出力33メガワット、設備設置面積22.133haに縮小して市に届け出をしました。詳細な図面はまだありませんが報告書に書かれている図面は下の通りです。



事業計画地の位置については、あくまで目安であり正確なものではありません



井本議員・私(南畑)

3月15日(月)JR和歌山駅前行動に、党・市議団から井本ゆういち議員と私(南畑)が参加しました。沖縄・辺野古新基地建設等に反対する署名が32筆寄せられました。

市衛生研究所で実施していた一般水質検査を終了する条例について、検査数が年々減少傾向にあり、民間検査機関でも可能とし終了するものですが、命に関わる水質検査体制は民間任せでなく市として堅持すべきです。その他、後期高齢者医療保険特別会計など全部で7件について反対しました。

沖縄に連帯して
駅頭宣伝

和歌山県平和委員会など「核兵器のない平和な世界を実現させたいと願っている」団体が、1972年5月15日、沖縄が日本に復帰したことを記念し、15日に沖縄の米軍基地反対の闘いと連帯する行動として「沖縄連帯行動」を取り組んでいます。

市衛生研究所で実施していた一般水質検査を終了する条例について、検査数が年々減少傾向にあり、民間検査機関でも可能とし終了するものですが、命に関わる水質検査体制は民間任せでなく市として堅持すべきです。その他、後期高齢者医療保険特別会計など全部で7件について反対しました。

和歌山視力障害者の生活を守る会
新型コロナワクチン接種に関する要望書提出

岡崎会長・私(南畑)

3月15日(月)午後1時、和歌山市役所内で「和歌山視力障害者の生活を守る会(会長・岡崎要さん)」が新型コロナワクチン接種に関する要望書を和歌山市長宛てに提出しました。党・市議団から私(南畑)が同席しました。

要望内容は次の4点です。

- ① 新型コロナワクチンのクーポンを送付する際、案内や注意事項などの添付文書を点字化・大活字化・録音化して下さい。
- ② クーポン券には大きな文字と点字を表記して下さい。
- ③ クーポンを送付する封筒には、内容物と連絡先がわかるよう、点字表記をして下さい。
- ④ 接種会場では、誘導や必要書類の代筆など、適切な配慮をして下さい。

無料生活法律相談

日時：4月2日(金)午後6時～7時
会場：河西診療所組合員ホール
(変更の場合あり)
申込：南畑さち代まで

無料生活相談

日時：毎週木曜日、午前10時～12時
(電話での相談は常時行っています)
会場：南畑さち代生活相談所
Tel. 073-453-3418、453-7758 (自宅)
和歌山市善明寺411-4

相談実施中は看板を出しています

お問い合わせは、南畑さち代まで
Tel. 073-435-1113 (日本共産党市議団室直通)

2021年1月2月の法律・生活相談件数

生活保護:2件、介護:1件、税金:1件、仕事:2件
住宅:1件、溝:2件、法律2件、その他:3件